



2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年2月8日

上場会社名 株式会社 大谷工業

上場取引所 東

コード番号 5939 URL <https://www.otanikogyo.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 和也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理グループマネージャー (氏名) 中澤 忠彦 TEL 03-3494-3731

四半期報告書提出予定日 2022年2月8日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の業績 (2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|-------|-----|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2022年3月期第3四半期 | 4,790 | 2.3 | 139 | △52.6 | 147 | △51.0 | 102 | △49.9 |
| 2021年3月期第3四半期 | 4,683 | 2.3 | 294 | 2.8 | 301 | 2.9 | 205 | △1.9 |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年3月期第3四半期 | 131.85 | - |
| 2021年3月期第3四半期 | 263.27 | - |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2022年3月期第3四半期 | 5,429 | 3,205 | 59.0 |
| 2021年3月期 | 5,342 | 3,129 | 58.6 |

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 3,205百万円 2021年3月期 3,129百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期 | - | 0.00 | - | 30.00 | 30.00 |
| 2022年3月期 | - | 0.00 | - | | |
| 2022年3月期(予想) | | | | 30.00 | 30.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|------|------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 6,057 | △0.0 | 270 | △9.6 | 270 | △13.3 | 185 | △10.4 | 237.42 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|----------------|----------|----------------|----------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 2022年3月期3 Q | 780,000株 | 2021年3月期 | 880,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2022年3月期3 Q | 803株 | 2021年3月期 | 100,803株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 2022年3月期3 Q | 779,197株 | 2021年3月期3 Q | 779,197株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|-------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期損益計算書 | 5 |
| 第3四半期累計期間 | 5 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 6 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (会計方針の変更) | 7 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| 3. 補足情報 | 9 |
| (1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 業績の状況

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染対策に万全を期し、経済社会活動を継続していく中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待されています。ただし、感染症による影響や供給面での制約、原材料価格の動向による下振れリスクに十分注意し、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、全国的にオミクロン株による感染の急拡大を受けて、再び複数の都市でまん延防止等重点措置が適用される等、依然として収束時期等の予測は困難な状況が続いております。

当社はこのような状況の中、各事業で拮据に努め、当第3四半期累計期間の売上高は4,790百万円と前年同四半期比107百万円(2.3%)の増加となりました。

利益面については、売上総利益が954百万円と前年同四半期比89百万円(8.6%)の減少、営業利益は139百万円と前年同四半期比154百万円(52.6%)の減少、経常利益は147百万円と前年同四半期比153百万円(51.0%)の減少、四半期純利益は102百万円と前年同四半期比102百万円(△49.9%)の減少となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 電力通信部門

電力業界では配電工事の予算削減傾向はあるものの、老朽化している設備への更改工事があり架線金物は順調に推移しました。また、通信業界では高度無線環境推進事業による設備投資が増加したため、一部製品の需要が増加しております。

鉄塔・鉄構は、送電鉄塔の経年による建替え需要はあるものの、設備投資抑制の影響で民間需要が減少したことと、売上高も減少しております。

この結果、売上高は3,072百万円と前年同四半期比83百万円(2.6%)の減少、セグメント利益は369百万円と前年同四半期比98百万円(21.1%)の減少となりました。

② 建材部門

建材業界は、オリンピック後の端境期を脱し、回復基調に向かうという動向が予測されておりますが、鋼材価格の高騰や、納期の長期化などの影響によって大型物件の工程が遅延するなど全体的に動きが悪い状況となっております。

この結果、売上高は1,718百万円と前年同四半期比190百万円(12.5%)の増加、セグメント利益は110百万円と前年同四半期比28百万円(20.3%)の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

総資産は、前事業年度末に比べ87百万円増加し5,429百万円となりました。これは、主に売上債権167百万円、有形及び無形固定資産162百万円、棚卸資産52百万円の増加、現金及び預金338百万円の減少によるものです。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べ10百万円増加し2,223百万円となりました。これは、主に仕入債務136百万円の増加、未払法人税等85百万円の減少によるものです。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ76百万円増加し3,205百万円となりました。これは、主に四半期純利益102百万円の計上による増加と、配当金23百万円の支払によるものです。この結果、有利子負債比率(D/Eレシオ)は0.01倍と良好な水準にあります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の業績予想につきましては、2021年5月11日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2021年3月31日) | 当第3四半期会計期間 (2021年12月31日) |
|----------------|-----------------------|-----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,523,866 | 1,184,933 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,171,046 | — |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | — | 1,346,583 |
| 電子記録債権 | 343,638 | 336,046 |
| 商品及び製品 | 504,383 | 446,356 |
| 仕掛品 | 394,294 | 430,518 |
| 原材料及び貯蔵品 | 201,057 | 274,991 |
| 未収還付法人税等 | — | 41,253 |
| その他 | 15,630 | 25,284 |
| 流動資産合計 | 4,153,917 | 4,085,967 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 277,286 | 268,544 |
| 機械及び装置(純額) | 352,756 | 326,091 |
| 土地 | 226,722 | 432,902 |
| リース資産(純額) | 217 | 39 |
| その他(純額) | 101,599 | 97,534 |
| 有形固定資産合計 | 958,582 | 1,125,112 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 31,705 | 28,033 |
| 投資有価証券 | 90,810 | 85,868 |
| 繰延税金資産 | 60,701 | 31,296 |
| その他 | 46,900 | 73,477 |
| 投資その他の資産合計 | 198,412 | 190,642 |
| 固定資産合計 | 1,188,700 | 1,343,788 |
| 資産合計 | 5,342,617 | 5,429,756 |

(単位:千円)

| | 前事業年度 (2021年3月31日) | 当第3四半期会計期間 (2021年12月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 475,721 | 470,944 |
| 電子記録債務 | 668,478 | 810,028 |
| 短期借入金 | 48,000 | 48,000 |
| 設備関係未払金 | 20,229 | 46,760 |
| 未払費用 | 213,979 | 162,103 |
| 未払法人税等 | 85,543 | — |
| その他 | 135,386 | 111,346 |
| 流動負債合計 | 1,647,338 | 1,649,182 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 464,251 | 463,693 |
| 役員退職慰労引当金 | 32,730 | 36,915 |
| 長期預り保証金 | 62,709 | 68,162 |
| その他 | 5,975 | 5,975 |
| 固定負債合計 | 565,665 | 574,745 |
| 負債合計 | 2,213,003 | 2,223,928 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 655,200 | 655,200 |
| 資本剰余金 | 221,972 | 221,972 |
| 利益剰余金 | 2,531,649 | 2,316,383 |
| 自己株式 | △296,993 | △2,365 |
| 株主資本合計 | 3,111,828 | 3,191,189 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 17,785 | 14,637 |
| 評価・換算差額等合計 | 17,785 | 14,637 |
| 純資産合計 | 3,129,613 | 3,205,827 |
| 負債純資産合計 | 5,342,617 | 5,429,756 |

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

| | 前第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) | 当第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 4,683,757 | 4,790,964 |
| 売上原価 | 3,639,770 | 3,836,396 |
| 売上総利益 | 1,043,986 | 954,568 |
| 販売費及び一般管理費 | 749,379 | 814,916 |
| 営業利益 | 294,606 | 139,651 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 24 | 4 |
| 受取配当金 | 3,148 | 2,847 |
| 受取保険金 | — | 2,500 |
| 雑収入 | 4,404 | 3,222 |
| 営業外収益合計 | 7,577 | 8,574 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 464 | 392 |
| 雑損失 | 167 | 11 |
| 営業外費用合計 | 632 | 404 |
| 経常利益 | 301,551 | 147,822 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 516 | 355 |
| 特別利益合計 | 516 | 355 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | — | 1,595 |
| 固定資産除売却損 | 182 | 7 |
| 特別損失合計 | 182 | 1,602 |
| 税引前四半期純利益 | 301,886 | 146,575 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 78,960 | 12,841 |
| 法人税等調整額 | 17,788 | 30,996 |
| 法人税等合計 | 96,748 | 43,838 |
| 四半期純利益 | 205,137 | 102,737 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) | 当第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 301,886 | 146,575 |
| 減価償却費 | 124,098 | 125,991 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 20,655 | △557 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 4,185 | 4,185 |
| 受取利息及び受取配当金 | △3,172 | △2,851 |
| 受取保険金 | — | △2,500 |
| 支払利息 | 464 | 392 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | — | 1,595 |
| 有形固定資産除売却損益(△は益) | △334 | △348 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △186,231 | △167,945 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | △4,369 | △52,131 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 115,313 | 136,772 |
| その他 | △17,814 | △74,215 |
| 小計 | 354,682 | 114,961 |
| 利息及び配当金の受取額 | 3,172 | 2,851 |
| 利息の支払額 | △463 | △390 |
| 法人税等の支払額 | △76,008 | △133,639 |
| 保険金の受取額 | — | 2,500 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 281,382 | △13,716 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形及び無形固定資産の取得による支出 | △193,248 | △301,086 |
| 有形及び無形固定資産の売却による収入 | 516 | 355 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,354 | △1,392 |
| 出資金の払込による支出 | △29 | △27 |
| 貸付金の回収による収入 | 681 | 357 |
| 預り保証金の返還による支出 | △1,283 | — |
| 預り保証金の受入による収入 | 7,137 | 5,453 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △187,580 | △296,338 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 配当金の支払額 | △23,471 | △23,314 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △6,268 | △5,563 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △29,739 | △28,878 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 64,062 | △338,933 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,437,322 | 1,523,866 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,501,385 | 1,184,933 |

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年9月21日開催の取締役会決議に基づき、2021年9月30日付で、自己株式100,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第3四半期累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ294,627千円減少し、当第3四半期会計期間末において利益剰余金が2,316,383千円、自己株式が2,365千円となっております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。この適用により、収益の認識方法の見直し・検討を行いました。従来、従来からの認識方法からの変更はありませんでした。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過措置に従っており、第1四半期会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用いたします。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、第1四半期会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用していません。また、収益認識会計基準第86項ただし書き(1)に定める方法を適用し、第1四半期会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を第1四半期会計期間の期首の利益剰余金に加減いたします。

この結果、当第3四半期累計期間の損益に与える影響と、利益剰余金の当期首残高への影響はありませんでした。

収益認識会計基準等を適用したため、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、第1四半期会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過措置に従って、前事業年度について新たな表示方法により組替えを行っていません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過措置に従って、前第3四半期累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載していません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 電力通信部門 | 建材部門 | 合計 |
|-------------------|-----------|-----------|-----------|
| 売上高 | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,156,160 | 1,527,597 | 4,683,757 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — |
| 計 | 3,156,160 | 1,527,597 | 4,683,757 |
| セグメント利益 | 467,936 | 138,446 | 606,382 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|---------------|----------|
| 報告セグメント計 | 606,382 |
| セグメント間取引消去 | — |
| 全社費用(注) | △311,775 |
| 四半期損益計算書の営業利益 | 294,606 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 電力通信部門 | 建材部門 | 合計 |
|-------------------|-----------|-----------|-----------|
| 売上高 | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,072,929 | 1,718,035 | 4,790,964 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — |
| 計 | 3,072,929 | 1,718,035 | 4,790,964 |
| セグメント利益 | 369,261 | 110,273 | 479,535 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|---------------|----------|
| 報告セグメント計 | 479,535 |
| セグメント間取引消去 | — |
| 全社費用(注) | △339,883 |
| 四半期損益計算書の営業利益 | 139,651 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

(1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高

セグメント及び品目別売上高

(単位：千円)

| セグメント及び品目 | | 当第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日) | 前第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) | 増 減 | |
|-----------|-------|--|--|----------|-------|
| | | | | 金額 | 率 (%) |
| 電力通信部門 | 架線金物 | 2,201,161 | 1,990,443 | 210,718 | 10.6 |
| | 鉄塔・鉄構 | 786,686 | 1,077,091 | △290,405 | △27.0 |
| | その他 | 85,081 | 88,625 | △3,543 | △4.0 |
| | 計 | 3,072,929 | 3,156,160 | △83,230 | △2.6 |
| 建材部門 | スタッド | 1,399,337 | 1,455,848 | △56,511 | △3.9 |
| | その他 | 318,698 | 71,748 | 246,949 | 344.2 |
| | 計 | 1,718,035 | 1,527,597 | 190,438 | 12.5 |
| 合計 | | 4,790,964 | 4,683,757 | 107,207 | 2.3 |

セグメント及び品目別受注高

(単位：千円)

| セグメント及び品目 | | 当第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日) | 前第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) |
|-----------|-------|--|--|
| 電力通信部門 | 架線金物 | 2,213,836 | 1,945,595 |
| | 鉄塔・鉄構 | 907,045 | 950,940 |
| | その他 | 66,818 | 82,763 |
| | 計 | 3,187,701 | 2,979,299 |
| 建材部門 | スタッド | 1,726,105 | 1,726,114 |
| | その他 | 319,245 | 35,080 |
| | 計 | 2,045,351 | 1,761,194 |
| 合計 | | 5,233,052 | 4,740,493 |

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。

セグメント及び品目別受注残高

(単位：千円)

| セグメント及び品目 | | 当第3四半期会計期間末 (2021年12月31日現在) | 前第3四半期会計期間末 (2020年12月31日現在) |
|-----------|-------|--------------------------------|--------------------------------|
| 電力通信部門 | 架線金物 | 99,004 | 65,252 |
| | 鉄塔・鉄構 | 472,542 | 361,736 |
| | その他 | 4,145 | 4,438 |
| | 計 | 575,693 | 431,428 |
| 建材部門 | スタッド | 1,105,225 | 729,154 |
| | その他 | 547 | 224 |
| | 計 | 1,105,773 | 729,379 |
| 合計 | | 1,681,466 | 1,160,807 |

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。